

# 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	原水及び浄水費	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	1505000000 - 001		
		<b>分割/統合</b>					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	水道事業会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>				
	<b>款</b>	水道事業費用					
	<b>項</b>	営業費用					
	<b>目</b>	原水及び浄水費					
	<b>事業</b>						
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野	<b>事業所管課</b>	水道部浄水課				
	5-7 安全安心な水の安定供給	<b>連絡先</b>	(078)918-5068				
<b>個別計画</b>	水道ビジョン	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 5 年度		
		<b>根拠法令・要綱等</b>	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか				
<b>実施方法</b>		直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他	
		委託	<input type="radio"/>	指定管理			

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	水道施設を運転管理し、浄水処理をした上で安定した水量を確保し、安全な水を安定して供給する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
配水量1m <sup>3</sup> 当たり 電力消費量(kWh/m <sup>3</sup> )	取水から給水栓まで1m <sup>3</sup> の水を送水するまでに要した電力消費量を示す。総電力量/年間配水量で算出される。	平成32年度	kWh/m <sup>3</sup>	0.67	

<b>事業内容</b>	① 水道施設(源井、取水場、浄水場、配水場等)の維持管理 安定した水量を確保し、安全な水を安定して供給するための処理設備の運転管理、設備の点検整備、薬品の補充、消耗品の交換等 平成26年度実績:計装設備点検ほか 平成27年度実績:計装設備点検ほか 平成28年度予定:計装設備点検ほか
	② 水道施設の保全 安定した水量を確保し、安全な水を安定して供給するための保全工事 平成26年度実績:明石川浄水場ほか保全工事 平成27年度実績:明石川浄水場ほか保全工事 平成28年度予定:明石川浄水場ほか保全工事
	③ 水質管理 安定した水量を確保し、安全な水を安定して供給するための水質検査等 平成26年度実績:水質検査業務委託 平成27年度実績:水質検査業務委託 平成28年度予定:水質検査業務委託
	④ 県水受水 安全な水を安定して供給するために、兵庫県用水供給事業から水道水を受水 平成26年度実績:受水量8,635,900m <sup>3</sup> 平成27年度実績:受水量8,659,560m <sup>3</sup> 平成28年度予定:受水量8,635,900m <sup>3</sup>

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	2,220,328	200,911	2,421,239	0	0	2,421,239	0	正規	19.00	アルバイト	0.00
27当初予算	2,305,997	219,079	2,525,076	0	0	2,525,076	0	再任用	6.00	その他	0.00
27決算	2,245,706	197,451	2,443,157	0	0	2,443,157	0	任期付	1.00	合計	26.00
28当初予算	2,264,303	192,714	2,457,017	0	0	2,457,017	0				

<b>27年度決算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額
	委託料	浄水場夜間休日運転管理業務委託ほか	232,874		委託料	浄水場夜間休日運転管理業務委託ほか	261,000
	修繕費	原浄水施設保全工事ほか	239,748		修繕費	原浄水施設保全工事ほか	240,000
	動力費	原浄水施設等の電力料金	414,451		動力費	原浄水施設等の電力料金	440,000
	薬品費	ポリ塩化アルミニウムほか	65,504		薬品費	ポリ塩化アルミニウムほか	84,100
	受水費	県水用水料金	1,211,845		受水費	県水用水料金	1,159,514
	その他	旅費ほか	81,284		その他	旅費ほか	79,689
	<b>合計</b>				2,245,706	<b>合計</b>	

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-001	事務事業名	原水及び浄水費
------	----------------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	配水量1㎡当たり 電力消費量(kWh/㎡)	取水から給水栓まで1㎡の水を送水するまでに要した電力消費量を示す。総電力量/年間配水量で算出される。			0.69	0.68	0.68
		平成32年度	kWh/㎡	0.67			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
水道ビジョンに従い、今後の人口の推移から水需要を予測し、自己水源(地下水・河川水)の潜在能力を考慮しながら適正な受水計画を確立する必要がある。 また、安定的に安全な浄水処理が行われるよう、経営計画に基づき施設、設備の健全性を最適な手法で確保する。						

# 平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	配水及び給水費	新規/継続	継続事業	整理番号	1505000000 - 002		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	水道事業会計	事業の分割/統合の内容				
	款	水道事業費用	事業所管課	水道部工務課、水道部営業課			
	項	営業費用	連絡先	工務課 (078)918-5066 営業課 (078)918-5043			
	目	配水及び給水費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 5 年度	
	事業		根拠法令・要綱等	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか			
施策分野	5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
	5-7 安全安心な水の安定供給			委託	○	指定管理	
個別計画	水道ビジョン						

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）						
	(1) 配水事業…配水場から給水装置までの配水管等を適切に維持管理し、安全・安心な水を安定して供給する。 (2) 給水事業…水道使用者及び給水装置工事事業者並びに住宅建設業者等に対して、給水装置の修繕工事及び新設給水装置工事の使用材料について、給水装置の構造及び材質に関する規程に適合しているか審査・検査を実施し、安全な水を供給する。						

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
有収率	浄水場で生産された水のうち収益になった水量の割合。年間有収水量/年間配水量で算出される。	-	%	96%以上
直結給水率	全給水件数に占める直結給水方式の割合。直結給水件数/給水件数で算出される。	平成32年度	%	77.3

事業内容	(1) 配水事業 ① 漏水音聴調査(平成26年度 調査延長460km 漏水発見175箇所、平成27年度 調査延長 386km 漏水発見157箇所、平成28年度予定 調査延長 514km) ② 道路上の漏水修繕等(平成26年度 970箇所、平成27年度 1,002箇所、平成28年度予定 900箇所) ③ 鉛管切替工事(給水管の更新 平成26年度 290件、平成27年度 256件、平成28年度予定 240件)						
	(2) 給水事業 ① 給水装置工事申込書の受付、審査(平成26年度2,655件、平成27年度2,693件、平成28年度見込2,400件) ② 給水装置工事完了後の竣工検査(平成26年度1,527件、平成27年度1,420件、平成28年度見込1,500件) ③ 指定給水装置工事事業者の指定(平成26年度19件、平成27年度12件、平成28年度見込10件) ④ 管路図(マッピング)の更新に伴う関係部署との協議をし、更新、図面等の作成(平成26年度1,982万円、平成27年度2,052万円、平成28年度見込2,430万円) ⑤ 水道メータの検定満期に伴う取替、修理。検定満期取替件数(平成26年度23,098個、平成27年度23,307個、平成28年度見込23,400個)						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	656,884	233,996	890,880	0	0	859,840	31,040	正規	18.00	非常勤	0.00
27当初予算	701,290	235,863	937,153	0	0	910,183	26,970	再任用	6.00	その他	0.00
27決算	675,096	206,412	881,508	0	0	851,037	30,471	任期付	5.00	合計	29.00
28当初予算	759,530	216,178	975,708	0	0	947,271	28,437				

27年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	公道等漏水修繕、給水装置整備工事等の各種業務委託料	432,169		委託料	公道等漏水修繕、給水装置整備工事等の各種業務委託料	427,650
修繕費	水道メータ検定修繕等の施設・機器の修繕費、鉛管切替工事等	98,204	修繕費	水道メータ検定修繕等の施設・機器の修繕費、鉛管切替工事等	118,500		
路面復旧費	漏水修繕等水道工事跡の舗装復旧	74,255	路面復旧費	漏水修繕等水道工事跡の舗装復旧	90,000		
材料費	修繕工事用材料ほか	3,120	負担金	下水道移設工事に伴う負担金等	11,100		
工事請負費	配水管(本管)工事に伴う給水管切替工事等	61,156	工事請負費	配水管(本管)工事に伴う給水管切替工事等	99,500		
その他	旅費ほか	6,192	その他	旅費ほか	12,780		
	合計		675,096		合計		759,530

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-002	事務事業名	配水及び給水費
------	----------------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	有収率	浄水場で生産された水のうち収益になった水量の割合。年間有収水量/年間配水量で算出される。			98.1	98.7	97.3
		-	%	96%以上			
	直結給水率	全給水件数に占める直結給水方式の割合。直結給水件数/給水件数で算出される。			71.6	72.5	73.4
		平成32年度	%	77.3			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>(1) 配水事業</p> <p>① 早期の漏水発見・早期修繕により、現状レベルの事業水準（有収率96%以上）を維持できるよう努めていく。</p> <p>② 緊急時における対応力の向上を図るため、危機管理マニュアルのより一層の充実を図る。</p> <p>③ 最大の漏水対策である老朽管整備の進捗をより一層進める。</p> <p>④ 職員数が減員していく状況にあつて、現状レベルの配水事業を維持するために、所属職員の研修参加機会を増やし、技術水準・意識水準の強化向上を図っていく。</p> <p>(2) 給水事業</p> <p>貯水槽水道の適正管理及び直結給水への切り替えの推進について、設置者や使用者に積極的に情報提供（DM、広報ビラ、ホームページ等）や、指導・助言に努め、より安全でおいしい水の供給を図っていく。</p> <p>また、本市の未来を担う子供たちに、安全でおいしい水を蛇口からそのまま飲めるという世界に誇れる水道文化を伝えていくため、小・中学校に直結直圧給水式の水飲み場を（小学校は平成25年度で完了、中学校は平成27年度で完了）設置した。</p>						

## 平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名		受託工事費	新規/継続	継続事業	整理番号	1505000000 - 003			
			分割/統合						
関連予算科目	会計	水道事業会計	事業の分割/統合の内容						
	款	水道事業費用	事業所管課	水道部工務課					
	項	営業費用	連絡先	(078)918-5066					
	目	受託工事費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 5 年度			
	事業		根拠法令・要綱等	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか					
施策分野		5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他	
		5-7 安全安心な水の安定供給		委託	<input type="radio"/>	指定管理			
個別計画		水道ビジョン							
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）								
	第三者の起因により発生する、配水管布設(移設)工事及び布設(移設)工事に伴う給水管切替工事を原因者の適正な費用負担によって、水道部が受託工事として行う。								
	成果指標								
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値		
事業内容	① 下水道工事に伴う配水管移設工事及びそれに伴う給水管切替工事								
	② 区画整理事業に伴う給水管布設工事								
	③ 谷八木橋架替に伴う仮配水管布設工事								

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	9,510	8,493	18,003	0	0	18,003	0	正規	1.00	アルバイト	0.00
27当初予算	17,690	10,086	27,776	0	0	27,776	0	再任用	0.00	その他	0.00
27決算	22,573	8,700	31,273	0	0	31,273	0	任期付	0.00	合計	1.00
28当初予算	22,760	9,721	32,481	0	0	32,481	0				

  

27年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
		工事請負費	・区画整理事業に伴う給水管布設工事ほか		22,573		工事請負費
	合計		22,573		合計		22,760

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-003	事務事業名	受託工事費
------	----------------	-------	-------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
<b>指標で表せない成果</b>							
他事業で行う水道工事を水道部が受託して行うことにより、水道部監督員の指導のもと、明石市水道部としての施工基準が遵守され、より高い品質が確保出来るものである。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
老朽管の更新、新設管の拡張とは異なり、相手方からの依頼により発生する工事であり、水道部において、拡充、縮小を行うことは難しいものであるが、品質確保といった観点からは必要であり、今後も可能な範囲で受託を行うものである。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名		業務費	新規/継続	継続事業	整理番号	1505000000 - 004			
			分割/統合						
関連予算科目	会計	水道事業会計	事業の分割/統合の内容						
	款	水道事業費用	事業所管課	水道部営業課					
	項	営業費用	連絡先	(078)918-5043					
	目	業務費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 5 年度			
	事業		根拠法令・要綱等	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか					
施策分野		5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
		5-7 安全安心な水の安定供給		委託	○	指定管理			
個別計画		水道ビジョン							
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）								
	本市給水区域内の水道使用者からの水道料金の収入を確保し、健全な事業経営を目指す。								
	成果指標								
	指標名		考え方・定義・式		目標年次	単位	目標値		
現年度収納率		現年度調定額に対する収入額の比率(納期未到来の3月調定分を除く)		平成28年度	%	98.5			
過年度収納率		滞納繰越額に対する収入額の比率		平成28年度	%	96.4			
事業内容	① 水道料金の調定、収納 ② 水道使用者からの給水申込、使用中止届の受付に伴う開栓及び中止精算 ③ 水道料金の減免対象者(独居高齢者)の調査、認定 ④ 水道料金の滞納者に対する徴収、整理 ⑤ 水道料金の重複支払等における過誤納金の還付、充当 ⑥ 漏水に伴う水量の認定 ⑦ 工事前納金の還付、充当 ⑧ 設置されている水道メーターを有効期限前に取替 ⑨ 時効完成した未収水道料金の不納欠損処理								

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	272,789	49,399	322,188	0	0	286,656	35,532				
27当初予算	284,150	53,764	337,914	0	0	300,330	37,584	正規	4.00	アルバイト	0.00
27決算	275,702	48,435	324,137	0	0	286,978	37,159	再任用	3.00	その他	0.00
28当初予算	278,410	56,734	335,144	0	0	295,681	39,463	任期付	4.00	合計	11.00

  

27年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	負担金	市民センター水道業務取扱負担金			363	備用品費	消耗品費(文具・OA用消耗品等)
印刷製本費	帳票等の制作、購入		441	印刷製本費	帳票等の制作、購入	800	
委託料	検針・収納・電算処理業務ほか		268,079	委託料	検針・収納・電算処理業務ほか	267,120	
手数料	料金口座振替手数料ほか		3,697	手数料	料金口座振替手数料ほか	3,840	
貸倒引当金繰入額	貸倒引当金への繰入額		1,939	貸倒引当金繰入額	貸倒引当金への繰入額	4,100	
その他	旅費ほか		1,183	その他	旅費ほか	1,550	
合計			275,702	合計			278,410

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-004	事務事業名	業務費
------	----------------	-------	-----

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	現年度収納率	現年度調定額に対する収入額の比率(納期未到来の3月調定分を除く)			98.2	98.4	98.5
		平成28年度	%	98.5			
	過年度収納率	滞納繰越額に対する収入額の比率			95.0	96.3	96.4
		平成28年度	%	96.4			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>水道事業の健全な運営を維持継続していく上で必要な事業であり、生活に欠くことのできない水を常に安全で安定して供給するための財源となっている。</p> <p>市民に安全でおいしい水を安定的に供給する体制を維持しつつ、今後、より一層の財政基盤の確保及び強化を図っていくとともに、お客様サービスの向上、効率的な業務運営、経費削減等について引き続き委託内容の拡大も含め検討していく。</p>						



# 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	総係費	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	1505000000 - 005			
		<b>分割/統合</b>						
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	水道事業会計	事業の分割/統合の内容					
	<b>款</b>	水道事業費用						
	<b>項</b>	営業費用						
	<b>目</b>	総係費						
	<b>事業</b>							
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>事業所管課</b>	水道部総務課				
	5-7 安全安心な水の安定供給		<b>連絡先</b>	(078)918-5064				
<b>個別計画</b>	水道ビジョン		<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 31 年度		
			<b>根拠法令・要綱等</b>	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか				
<b>実施方法</b>			直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	職員の水道技術知識の向上、危機管理体制強化、経営基盤強化による安定給水を図る。 ・市民の水道水への関心を高め、理解を深める。 ・職員の福利厚生、安全衛生を充実させる。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
経常収支比率	収益性を見る最も代表的な指標である。 [(営業収益+営業外収益)/(営業費用+営業外費用)]×100	平成28年度	%	114.0	

<b>事業内容</b>	① 水道事業の予算決算及び出納事務				
	② 事業の経営計画の進捗管理 【実施内容】平成23年度～水道事業経営計画に基づく進捗管理				
	③ 日本水道協会関連の連絡調整及び研修会への派遣 【受講実績】平成26年度 31種 44名 延48日、平成27年度 27種 51名 延43日、平成28年度 30種 40名 延50日(予定)				
	④ 危機管理マニュアルの策定、緊急時応援体制の充実 【実施内容】危機管理マニュアルの見直し、相互応援協定東播磨ブロックでの情報伝達訓練実施				
	⑤ 水道事業のPR(小学校出張授業(水道キャラバン隊)、ホームページの更新事務、「水道週間」及び「水の週間」に実施する小学校4年生を対象とした標語の募集、保護者アンケート調査など) 【実施内容】平成26年度 出張授業 10校、標語応募数 1,488 件 ホームページアクセス件数 24,863件/年 平成27年度 出張授業 10校、標語応募数 1,071 件 ホームページアクセス件数 27,355件/年 平成28年度 出張授業 10校(予定)、標語応募数 1,200 件(予定) ホームページアクセス件数 25,000件/年(予定)				
	⑥ 職員の労務管理、健康管理、福利厚生、安全衛生に関する事務(健康診断実施、職場巡視) 【実施内容】安全衛生委員会開催 平成26年度 11回、平成27年度 10回、平成28年度 11回(予定) 職場環境改善アドバイザー派遣事業 平成26年度 1回 安全運転講習会及び運転適性診断の実施 平成27年度 1回				
	⑦ 公用車の管理(水道部が管理する公用車の車検等維持管理) 【管理台数】平成26年度 35台、平成27年度 35台、平成28年度 33台(予定)				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	47,881	112,223	160,104	0	0	155,502	4,602				
27当初予算	67,821	251,816	319,637	0	0	313,327	6,310	正規	11.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
27決算	54,118	110,324	164,442	0	0	160,440	4,002	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	62,785	195,526	258,311	0	0	252,837	5,474	任期付	1.00	合計	12.00

区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
委託料	水道事業の今後のあり方懇話会支援業務ほか	12,360		委託料	財務会計システム保守業務ほか	7,180
負担金	庁舎維持管理、契約及び工事検査業務負担金ほか	30,089		負担金	庁舎維持管理、契約及び工事検査業務負担金ほか	35,400
厚生費	職員健康診断料ほか	1,708		厚生費	職員健康診断料ほか	2,094
保険料	水道施設賠償責任保険、公用車自賠責保険ほか	2,162		保険料	水道施設賠償責任保険、公用車自賠責保険ほか	3,039
その他	旅費ほか	6,292		その他	旅費ほか	12,142
<b>合計</b>		54,118		<b>合計</b>		62,785

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-005	事務事業名	総係費
------	----------------	-------	-----

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	経常収支比率	収益性を見る最も代表的な指標である。 [[営業収益+営業外収益)/(営業費用+営業外費用)]×100			114.5	114.6	114.0
		平成28年度	%	114.0			
<b>指標で表せない成果</b>							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全衛生委員会の定期開催(平成27年度 10回開催)実施や全庁的にも多い公用車事故の防止対策として、部独自に「安全運転講習会」や「運転適性診断」を実施し、職員の意識の向上を図った。</li> <li>・県内水道事業体で実施する「応急給水実務訓練」及び「情報伝達検討会」に参画し、情報連絡体制の整備や相互応援の準備等について情報共有するなど、危機管理に関する意識の向上を図った。</li> </ul>							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
<p>水道事業は、水道法において原則として市町村が経営するものとされており、市が本来行う事務である。また、ライフラインとしての役割を果たすため、安定給水を行う上での危機管理は勿論のこと、持続可能な経営を行っていくため、計画的に事業を実施していく必要がある。</p> <p>水道法では、利用者に水道事業についての情報提供を義務付けており、様々な媒体を通じて積極的に情報提供を行い、水道事業についての理解を深めてもらう必要があるため、出前講座や平成23年度から開始した市内の小学校4年生を対象とする社会科授業と連携した出張授業等を、水道事業のPRとして行っている。</p> <p>また、水道事業の経営については、平成23年度から10年間を期間とする方針等を定めた水道ビジョンを策定しているが、今後、節水意識の高揚などで使用水量の減少による料金収入の減少が見込まれる中、水道施設の整備・耐震化などへ多額の経費が予測され、より一層の経営健全化が求められているほか、将来的な水源構成のあり方やそれに伴う施設配置の方向性など新たな課題について検討する必要がある。</p> <p>さらに総務省では、公営企業の経営基盤の強化を図るため、各自治体に対し、中長期的な経営の基本計画である経営戦略の策定を要請している。これらのことを受け、新たな課題に対応するとともに、より中長期的な視野に立った経営の安定性、持続性を図る必要があるため、外部の有識者や公募市民からなる「明石市水道事業の今後のあり方懇話会」を設置し、当該懇話会より本市水道事業の今後の方向性について提言を受けている。</p> <p>現在、当該提言を踏まえ、水道部職員による「明石市水道事業経営戦略策定委員会」を設置し、今後50年先を見据えた経営戦略策定に取り組んでいる。</p>						

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	減価償却費	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	1505000000 - 006		
		<b>分割/統合</b>					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	水道事業会計	事業の分割/統合の内容				
	<b>款</b>	水道事業費用					
	<b>項</b>	営業費用					
	<b>目</b>	減価償却費					
	<b>事業</b>						
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野	<b>事業所管課</b>	水道部総務課				
	5-7 安全安心な水の安定供給	<b>連絡先</b>	(078)918-5064				
<b>個別計画</b>	水道ビジョン	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 31 年度		
		<b>根拠法令・要綱等</b>	地方公営企業法施行規則 明石市水道事業会計規程				
<b>実施方法</b>	直営		○	<b>補助・助成</b>	その他		
	委託			<b>指定管理</b>			

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	水道部が所有する固定資産に係る減価償却費を地方公営企業法施行規則に従い、正確に費用計上すること。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>

<b>事業内容</b>	<b>活動名</b>	<b>活動内容</b> (〇〇するために、□□に対し、△△する)	<b>活動実績</b>		<b>活動見込み</b>
			<b>26年度</b>	<b>27年度</b>	<b>28年度</b>
	有形固定資産減価償却費	毎事業年度、地方公営企業法施行規則により、水道事業が所有する有形固定資産の減価償却	1,635,281,851円	1,643,458,051円	1,690,000,000円
	無形固定資産減価償却費	毎事業年度、地方公営企業法施行規則により、水道事業が所有する無形固定資産の減価償却	8,600,637円	8,600,637円	8,601,000円

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	1,643,882	0	1,643,882	0	0	1,643,882	0	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
27当初予算	1,698,601	0	1,698,601	0	0	1,698,601	0	再任用	0.00	その他	0.00
27決算	1,652,059	0	1,652,059	0	0	1,652,059	0	任期付	0.00	合計	0.00
28当初予算	1,698,601	0	1,698,601	0	0	1,698,601	0				

<b>27年度決算事業費明細</b>	<b>区分（節）</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分（節）</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>
	有形固定資産減価償却費	水道施設に係る減価償却費	1,643,458		有形固定資産減価償却費	水道施設に係る減価償却費	1,690,000
	無形固定資産減価償却費	施設利用権に係る減価償却費	8,601		無形固定資産減価償却費	施設利用権に係る減価償却費	8,601
<b>合計</b>			1,652,059	<b>合計</b>			1,698,601

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-006	事務事業名	減価償却費		
------	----------------	-------	-------	--	--

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>水道施設の更新費用の増大により、減価償却費が増加する見込である。                      平成23年3月に策定した中長期的な経営計画である明石市水道事業経営計画に基づく設備投資及び減価償却を行う。</p>						

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b> 資産減耗費		新規/継続	継続事業	整理番号	1505000000 - 007										
		分割/統合													
<b>関連予算科目</b>	会計	水道事業会計	事業の分割/統合の内容												
	款	水道事業費用													
	項	営業費用	事業所管課	水道部総務課											
	目	資産減耗費	連絡先	(078)918-5064											
	事業		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度									
<b>施策分野</b>		5 都市基盤整備分野		根拠法令・要綱等 地方公営企業法施行規則 明石市水道事業会計規程											
		5-7 安全安心な水の安定供給													
<b>個別計画</b>		水道ビジョン		実施方法 直営 ○ 補助・助成 委託 指定管理											
<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>														
	事業を行う上で使用不能となった固定資産及び価値の減少した貯蔵品を廃棄処分する等により、固定資産の管理を図る。														
	<b>成果指標</b>														
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値								
<b>事業内容</b>	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)			活動実績		活動見込み								
					26年度	27年度	28年度								
	固定資産除却費	固定資産の廃棄・撤去処分により発生する、除却費(残存価額)の費用計上			91,958,336円	53,357,159円	110,000,000円								
	たな卸資産減耗費	貯蔵品に分類される資産(管・弁栓類)が変質又は滅失したことにより価値が減少したものに係るその相当分の費用計上			187,001円	182,651円	300,000円								
<b>事業のコスト (単位：千円)</b>		<b>事業費</b>	<b>人件費 (参考値)</b>	<b>総事業費 (参考値)</b>	<b>財源内訳</b>										
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	<b>28年度人員配置(人)</b>						
26決算		92,145	0	92,145	0	0	92,145	0							
27当初予算		110,300	0	110,300	0	0	110,300	0				正規	0.00	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	0.00
27決算		53,540	0	53,540	0	0	53,540	0				再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算		110,300	0	110,300	0	0	110,300	0				任期付	0.00	合計	0.00
<b>27年度決算事業費明細</b>	区分(節)	内容		金額	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容		金額						
	固定資産除却費	固定資産の除却損		53,357		固定資産除却費	固定資産の除却費		110,000						
	たな卸資産減耗費	貯蔵品の減耗費		183		たな卸資産減耗費	貯蔵品の減耗費		300						
<b>合計</b>				53,540	<b>合計</b>				110,300						

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-007	事務事業名	資産減耗費
------	----------------	-------	-------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
事業を行う上で不要となった固定資産を廃棄処分することなどにより固定資産の管理を図るため、現状と同程度を見込んでいる。 平成23年3月に策定した中長期的な経営計画である明石市水道事業経営計画に基づく設備投資及び除却等を行う。						



## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-008	事務事業名	その他営業費用
------	----------------	-------	---------

事業 の 成 果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業 の 評 価 ・ 今 後 の 方 向 性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
今後も確実な貯蔵品の管理に努める。						



## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	支払利息及び企業債取扱諸費	新規/継続	継続事業	整理番号	1505000000 - 009		
		分割/統合					
<b>関連予算科目</b>	会計	水道事業会計	事業の分割/統合の内容				
	款	水道事業費用	事業所管課	水道部総務課			
	項	営業外費用	連絡先	(078)918-5064			
	目	支払利息及び企業債取扱諸費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度	
	事業		根拠法令・要綱等	地方公営企業法施行規則 明石市水道事業会計規程			
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他
	5-7 安全安心な水の安定供給			委託		指定管理	
<b>個別計画</b>	水道ビジョン						

**事業の目的**  
**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 建設改良費の財源として借り入れた企業債に対する利息について、後年度負担の必要性などを鑑み、建設改良費を精査することによって借入額を抑制し、支払額の通減を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
水道料金収入に対する企業債利息の割合	企業債利息 ÷ 水道料金収入 × 100	平成28年度	%	4.5

事業内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
			26年度	27年度	28年度
	支払利息	前年度以前に借り入れた企業債の利息の支払	278,337,912円	261,381,320円	244,000,000円

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	278,338	0	278,338	0	0	278,338	0	正規	0.00	アルバイト	0.00
27当初予算	268,000	0	268,000	0	0	268,000	0	再任用	0.00	その他	0.00
27決算	261,381	0	261,381	0	0	261,381	0	任期付	0.00	合計	0.00
28当初予算	244,000	0	244,000	0	0	244,000	0				

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
		支払利息	企業債に対する利息		261,381		支払利息
	合計		261,381		合計		244,000

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-009	事務事業名	支払利息及び企業債取扱諸費
------	----------------	-------	---------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	水道料金収入に対する 企業債利息の割合	企業債利息÷水道料金収入×100			5.1	4.8	4.5
		平成28年度	%	4.5			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
支払利息は、企業債の定期償還及び新規借入の抑制により、減少していく見込である。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	消費税及び地方消費税		新規/継続	継続事業	整理番号	1505000000 - 010		
			分割/統合					
<b>関連予算科目</b>	会計	水道事業会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>					
	款	水道事業費用						
	項	営業外費用	<b>事業所管課</b>	水道部総務課				
	目	消費税及び地方消費税	<b>連絡先</b>	(078)918-5064				
	事業		<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 元 年度		
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>根拠法令・要綱等</b>	地方公営企業法、消費税法、消費税法施行令、消費税法施行規則ほか				
	5-7 安全安心な水の安定供給			<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他
<b>個別計画</b>	水道ビジョン		委託			指定管理		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	消費税及び地方消費税を適正に納税する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>

<b>事業内容</b>	<b>活動名</b>	<b>活動内容</b> (〇〇するために、□□に対し、△△する)	<b>活動実績</b>		<b>活動見込み</b>
			26年度	27年度	28年度
	消費税及び地方消費税	消費税及び地方消費税の納税	139,176,000円	133,563,800円	130,000,000円

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	139,176	0	139,176	0	0	139,176	0	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
27当初予算	110,000	0	110,000	0	0	110,000	0	再任用	0.00	その他	0.00
27決算	133,564	0	133,564	0	0	133,564	0	任期付	0.00	合計	0.00
28当初予算	130,000	0	130,000	0	0	130,000	0				

<b>27年度決算事業費明細</b>	<b>区分（節）</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分（節）</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>
	消費税及び地方消費税	水道事業に係る消費税及び地方消費税	133,564		消費税及び地方消費税	水道事業に係る消費税及び地方消費税	130,000
	<b>合計</b>		133,564		<b>合計</b>		130,000

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-010	事務事業名	消費税及び地方消費税
------	----------------	-------	------------

事業 の 成 果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
適切に消費税及び地方消費税に係る会計処理、納税を実施した。							

事業 の 評 価 ・ 今 後 の 方 向 性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
地方公営企業法・消費税法等に基づく会計処理・納税を適切に行う。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名		固定資産売却損	新規/継続	継続事業	整理番号	1505000000 - 011								
			分割/統合											
関連予算科目	会計	水道事業会計	事業の分割/統合の内容											
	款	水道事業費用	事業所管課											
	項	特別損失	連絡先											
	目	固定資産売却損	自治/法定											
	事業		自治事務											
施策分野		5 都市基盤整備分野	開始年度											
		5-7 安全安心な水の安定供給	昭和 31 年度											
個別計画		水道ビジョン	根拠法令・要綱等											
			地方公営企業法施行規則 明石市水道事業会計規程											
			実施方法		直営	○	補助・助成	その他						
					委託		指定管理							
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）													
	使用不能となった固定資産で売却可能な資産を売却することにより、固定資産の管理の適正化を図る。													
	成果指標													
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値							
事業内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)			活動実績		活動見込み							
					26年度	27年度	28年度							
	固定資産売却損	資産(量水器、車両等)を売却する際に、売却価格が帳簿価額(残存価額)より少ない場合のその差額の費用計上			0円	0円	2,500,000円							
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)					
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源						
26決算		0	0	0	0	0	0	0						
27当初予算		4,000	0	4,000	0	0	4,000	0			正規	0.00	アルバイト	0.00
27決算		0	0	0	0	0	0	0			再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算		2,500	0	2,500	0	0	2,500	0	任期付	0.00	合計	0.00		
27年度決算事業費明細	区分(節)	内容		金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額					
合計				0	合計				2,500					

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-011	事務事業名	固定資産売却損
------	----------------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
<b>指標で表せない成果</b>							
適切に固定資産売却損を計上した。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
平成23年3月に策定した中長期的な経営計画である明石市水道事業経営計画に基づく設備投資を行い、その結果、売却可能な固定資産を売却する。						



## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-012	事務事業名	過年度損益修正損
------	----------------	-------	----------

事業 の 成 果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	指標で表せない成果						

事業 の 評 価 ・ 今 後 の 方 向 性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
水道料金等について、過年度の減額更正等を行うことにより、適正な徴収に努める。						



## 平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	予備費(損益勘定)		新規/継続	継続事業	整理番号	1505000000 - 013		
			分割/統合					
関連 予算 算科 目	会計	水道事業会計	事業の分割/ 統合の内容					
	款	水道事業費用						
	項	予備費	事業所管課	水道部総務課				
	目	予備費	連絡先	(078)918-5064				
	事業		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度		
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-7 安全安心な水の安定供給		根拠法令 ・要綱等		地方公営企業法施行令 明石市水道事業会計規程ほか			
個別計画			実施方法		直営	○	補助・助成	その他
			委託		指定管理			

事業の 目的・ 目標	目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)				
	予定外の収益的支出及び予算を超過した収益的支出に対し、準備しておく。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業 内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
			26年度	27年度	28年度
	予備費		0円	0円	5,000,000円

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	0	0	0	0	0	0	0	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
27当初予算	5,000	0	5,000	0	0	5,000	0	再任用	0.00	その他	0.00
27決算	0	0	0	0	0	0	0	任期付	0.00	合計	0.00
28当初予算	5,000	0	5,000	0	0	5,000	0				

27 年度 決算 事業 費 明 細	区分(節)	内容	金額	28 年度 当 初 予 算 事 業 費 明 細	区分(節)	内容	金額	
						予備費	収益的収支予算の予備費	5,000
		合計			0		合計	5,000

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-013	事務事業名	予備費(損益勘定)
------	----------------	-------	-----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
執行していない。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
特になし。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	第3次整備事業費		新規/継続	継続事業	整理番号	1505000000 - 014		
			分割/統合					
関連 予算 科目	会計	水道事業会計	事業の分割/ 統合の内容					
	款	資本的支出			事業所管課	水道部浄水課		
	項	建設改良費	連絡先	(078)918-5068				
	目	第3次整備事業費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 20 年度		
	事業		根拠法令 ・要綱等	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか				
施策分野	5 都市基盤整備分野		実施方法		直営	○	補助・助成	その他
	5-7 安全安心な水の安定供給				委託	○	指定管理	
個別計画	水道ビジョン							

事業の 目的・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	水道施設の施設整備及び機能強化を図ることにより、安定した水量を確保し、安全な水を安定して供給する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	施設耐震化率(配水池)	耐震水槽容量 ÷ 保有水槽容量 × 100	平成28年度	%	71.6

事業 内容	<p>① 水道施設(源井、取水場、浄水場、配水場等)の整備工事          安定した水量を確保し、安全な水を安定して供給するための浄水場等の運転操作設備、計装設備、中央監視制御設備の工事          平成26年度実績: 西部配水場RC5号配水池防食ほか工事          平成27年度実績: 鳥羽浄水場非常用自家発電設備工事ほか          平成28年度予定: 中部配水場送水ポンプ設備ほか機械工事ほか</p>				
	<p>② 導水管、送水管、配水管の整備工事          安定した水量を確保し、安全な水を安定して供給するための導水管、送水管、配水管の整備          平成26年度実績: 荷山町地内配水管布設工事ほか          平成27年度実績: 松陰山手土地区画整理事業地区内配水管布設工事ほか          平成28年度予定: 新明町ほか地内配水管布設工事ほか</p>				
	<p>③ 耐震補強工事          地震時における安定供給を強化するための配水場の耐震化          平成26年度実績: 中部配水場配水塔耐震補強工事          平成27年度実績: 西部配水場RC3号配水池耐震補強工事          平成28年度予定: 東部配水場斜面耐震補強工事</p>				

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	461,527	0	461,527	0	0	461,527	0	正規	0.00	アルバイト	0.00
27当初予算	680,500	0	680,500	0	200,000	480,500	0	再任用	0.00	その他	0.00
27決算	776,610	0	776,610	0	0	776,610	0	任期付	0.00	合計	0.00
28当初予算	603,500	0	603,500	0	200,000	403,500	0				

27 年度 決算 事業 費 明 細	区分(節)	内容	金額	28 年度 当初 予算 事業 費 明 細	区分(節)	内容	金額
	原浄水施設費	自家発電設備工事ほか	577,357		原浄水施設費	自家発電設備工事ほか	229,000
	配水施設費	配水管布設工事	177,125		配水施設費	配水管布設工事	338,000
	委託料	配水場工事実施設計委託ほか	22,128		委託料	自家発電設備実施設計委託ほか	36,000
					事業諸費	工事にかかる諸経費	500
	合計		776,610		合計		603,500

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-014	事務事業名	第3次整備事業費
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	施設耐震化率(配水池)	耐震水槽容量 ÷ 保有水槽容量 × 100			69.8	71.1	71.6
		平成28年度	%	71.6			
<b>指標で表せない成果</b>							
平成26年度主要工事 中部配水場配水塔耐震補強工事 平成27年度主要工事 鳥羽浄水場非常用自家発電設備工事							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
水道ビジョンによると、今後水需要は減少傾向が見込まれており、自己水源(地下水・河川水)の潜在能力を考慮しながらも施設の統廃合を含めた規模や更新時期の最適化を図る必要があり、そのために経営計画に基づき財政計画とのバランスを保ちながら整備を進めていく。						



## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-015	事務事業名	老朽管整備事業費
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	老朽管整備計画達成率	平成22年度に新たな老朽管更新計画を策定し、平成23年度から平成32年度の10年間で64.4kmの更新を目指す。			34.3	42.0	52.5
		平成32年度	%	100			
<b>指標で表せない成果</b>							
近年発生している本管漏水のほとんどが、この事業における更新対象の管路であることから、この事業を行うことにより、本管漏水発生件数が抑制されているものと考えられる。 また、事業を進めていくことにより本管漏水件数は減少していくことが予想される。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
現在、老朽管整備計画は概ね順調に進んでいるが、当計画の更新延長64.4kmは計画を立てた時点での法定耐用年数超過延長であり、整備を行っている間にも新たな老朽管が発生しており、今後、老朽管は増えることがあっても減ることはないというのが現状である。 今後は更新に用いる材料及び施工方法を選定し、更新周期を少しでも伸ばしていく努力が必要である。 また、様々な発注方法等を検討し、年間の更新ペースを少しでも上げるよう画策していく必要がある。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	建設改良事業費	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	1505000000 - 016				
		<b>分割/統合</b>							
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	水道事業会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>						
	<b>款</b>	資本的支出		<b>事業所管課</b>	水道部浄水課				
	<b>項</b>	建設改良費		<b>連絡先</b>	(078)918-5068				
	<b>目</b>	建設改良事業費		<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 5 年度		
	<b>事業</b>			<b>根拠法令・要綱等</b>	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか				
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野 5-7 安全安心な水の安定供給		<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
<b>個別計画</b>	水道ビジョン			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	水道施設を改築更新し、機能維持を図ることにより、安定した水量を確保し、安全な水を安定して供給する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
経年化設備率	経年化年数を超過している電気・機械設備数 ÷ 電気・機械設備の総数 × 100	平成28年度	%	51.0	

<b>事業内容</b>	① 水道施設(源井、取水場、浄水場、配水場等)の改築更新の実施 安定した水量を確保し、安全な水を安定して供給するための老朽化した施設の改築 平成27年度実績: 野々池南ポンプ場ほか水処理計装設備工事ほか 平成28年度予定: 鳥羽浄水場中央監視制御設備電気工事ほか
	② 導水管、送水管、配水管の布設替・移設工事 源井からの安定した取水を目的とし、老朽化した導水管や耐震性の低い導水管を更新するほか、他事業の円滑な推進に寄与し、安全な水を安定して供給するための他事業からの依頼による導水管、送水管、配水管の移設 平成26年度実績: 魚住2号線道路改良に伴う配水管移設工事ほか 平成27年度実績: 東二見今池ノ脇地内配水管布設替工事ほか 平成28年度予定: 谷八木地内配水管布設替工事ほか

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	32,636	0	32,636	0	0	32,636	0	正規	0.00	アルバイト	0.00
27当初予算	675,600	0	675,600	0	0	675,600	0	再任用	0.00	その他	0.00
27決算	110,511	0	110,511	0	0	110,511	0	任期付	0.00	合計	0.00
28当初予算	250,700	0	250,700	0	0	250,700	0				

<b>27年度決算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額
	原浄水施設費	水道施設改良工事	56,539		原浄水施設費	水道施設改良工事	109,000
	配水施設費	配水管の布設替工事ほか	47,152		配水施設費	配水管の布設替工事ほか	99,000
	委託料	配水管移設工事設計業務委託	6,820		委託料	配水管移設工事設計業務委託ほか	42,700
<b>合計</b>			<b>110,511</b>	<b>合計</b>			<b>250,700</b>

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-016	事務事業名	建設改良事業費
------	----------------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	経年化設備率	経年化年数を超えている電気・機械設備数 ÷ 電気・機械設備の総数 × 100			52.2	51.9	51.3
		平成28年度	%	51.0			
<b>指標で表せない成果</b>							
平成26年度主要工事 魚住2号線道路改良に伴う配水管移設工事 平成27年度主要工事 野々池南ポンプ場ほか水処理計装設備工事							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
今後水需要は減少傾向が見込まれており、自己水源(地下水・河川水)の潜在能力を考慮しながらも、いつでも安定して安全な水道水を供給できるよう、施設の機能、性能を維持する。						



## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	固定資産購入費	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	1505000000 - 017		
		<b>分割/統合</b>					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	水道事業会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>				
	<b>款</b>	資本的支出	<b>事業所管課</b>	水道部営業課			
	<b>項</b>	建設改良費	<b>連絡先</b>	(078)918-5043			
	<b>目</b>	固定資産購入費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 31 年度	
	<b>事業</b>		<b>根拠法令・要綱等</b>	計量法、明石市水道条例、明石市水道事業会計規程ほか			
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他
	5-7 安全安心な水の安定供給			委託		指定管理	
<b>個別計画</b>	水道ビジョン						

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	水道事業用に供するメーターなど、工事で取得するものを除く固定資産を購入する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>

<b>事業内容</b>	① 水道メーターの検定満期に伴う取替、新規給水申込み等に対応するための水道メーターの購入 平成26年度実績 口径 20mm～75mm(7,060個) 平成27年度実績 口径 13mm～75mm(7,830個) 平成28年度予定 口径 13mm～150mm(5,300個)				
	② 耐用年数1年以上で取得価額10万円以上の工具器具及び備品の購入 平成26年度実績 水道施設管理システム用ハードウェア一式ほか 平成27年度実績 AED一式ほか 平成28年度予定 流方向計ほか				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	29,739	0	29,739	0	0	29,739	0	正規	0.00	アルバイト	0.00
27当初予算	63,710	0	63,710	0	0	63,710	0	再任用	0.00	その他	0.00
27決算	41,743	0	41,743	0	0	41,743	0	任期付	0.00	合計	0.00
28当初予算	42,220	0	42,220	0	0	42,220	0				

<b>27年度決算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額
	量水器購入費	水道メーターの購入費(φ13mmほか)	22,550		量水器購入費	水道メーターの購入費(φ13mmほか)	30,000
	工具器具及び備品購入費	AEDほか	1,453		工具器具及び備品購入費	流方向計ほか	7,420
	車両運搬具購入費	自動四輪車	3,931		車両運搬具購入費	自動四輪車	4,800
	土地購入費	東部配水場関連土地購入	13,809				
	<b>合計</b>				<b>41,743</b>	<b>合計</b>	

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-017	事務事業名	固定資産購入費
------	----------------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
水道メーターについては、計量法により取引(役務の提供)、証明をする場合には、検定証印の付された水道メーター(特定計量器)を利用しなければならず、使用者への信頼性の確保からも必要不可欠であり、料金算定の基礎となる使用水量を適正に計算できており、有効性も高い。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名 事務費		新規/継続	継続事業	整理番号	1505000000 - 018								
		分割/統合											
関連 予算 科目	会計	水道事業会計		事業の分割/ 統合の内容									
	款	資本的支出		事業所管課		水道部総務課							
	項	建設改良費		連絡先		(078)918-5064							
	目	事務費		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度						
	事業			根拠法令 ・要綱等		水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか							
施策分野		5 都市基盤整備分野		実施方法		直営	○	補助・助成	その他				
		5-7 安全安心な水の安定供給				委託		指定管理					
個別計画		水道ビジョン											
事業 の 目的 ・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）												
	水道施設の整備、拡充等に従事する職員が建設改良工事について、適正な設計、工事監理等による水道施設の整備更新を図る。												
	成果指標												
	指標名		考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値					
事業 内容	活動名		活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)			活動実績		活動見込み					
						26年度	27年度	28年度					
	人件費		第3次整備事業、老朽管整備事業、建設改良事業にかかる人件費			43,609,961円	41,347,037円	54,963,000円					
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）				
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源					
26決算		0	43,610	43,610	0	0	43,610	0	正規	5.00	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	0.00	
27当初予算		0	56,593	56,593	0	0	56,593	0	再任用	0.00	その他	0.00	
27決算		0	41,347	41,347	0	0	41,347	0	任期付	0.00	合計	5.00	
28当初予算		0	54,963	54,963	0	0	54,963	0					
27 年度 決算 事業 費 明 細	区分（節）		内容		金額		28 年度 当初 予算 事業 費 明 細	区分（節）		内容		金額	
合計				0		合計				0			

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-018	事務事業名	事務費
------	----------------	-------	-----

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
特になし。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	企業債償還金	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	1505000000 - 019		
		<b>分割/統合</b>					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	水道事業会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>				
	<b>款</b>	資本的支出		<b>事業所管課</b>	水道部総務課		
	<b>項</b>	企業債償還金		<b>連絡先</b>	(078)918-5064		
	<b>目</b>	企業債償還金		<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 31 年度
	<b>事業</b>			<b>根拠法令・要綱等</b>	地方公営企業法、地方公営企業法施行令ほか		
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他
	5-7 安全安心な水の安定供給			委託		指定管理	
<b>個別計画</b>	水道ビジョン						

**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 水道施設の整備、拡充の財源として借り入れた企業債について、住民に対するサービスの提供を維持し、将来にわたり安全で安定した水道水を供給するための資金を確保するとともに、経営基盤を強化するために企業債残高の減少を図っていく。

<b>成果指標</b>				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
借入金依存度	負債資本合計に対する借入金（企業債残高）の割合。 借入金/負債資本合計で算出される。	平成28年度	%	25.8

事業内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
			26年度	27年度	28年度
	企業債償還額	水道施設の整備、拡充等のために借り入れた企業債の元金償還	631,242,189円	661,051,952円	1,229,001,000円
	企業債借入額	水道施設の整備、拡充のための新規借入	0円	0円	500,000,000円
	未償還残高	企業債の残高	11,690,369,442円	11,029,317,490円	10,300,316,490円

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	631,242	0	631,242	0	0	631,242	0	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
27当初予算	661,062	0	661,062	0	0	661,062	0	再任用	0.00	その他	0.00
27決算	661,052	0	661,052	0	0	661,052	0	任期付	0.00	合計	0.00
28当初予算	1,229,001	0	1,229,001	0	0	1,229,001	0				

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	企業債償還金	企業債の元金償還	658,930			企業債償還金	企業債の元金償還
	災害復旧債償還金	災害復旧債の元金償還	2,122				
	<b>合計</b>		661,052		<b>合計</b>		1,229,001

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-019	事務事業名	企業債償還金
------	----------------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	借入金依存度	負債資本合計に対する借入金(企業債残高)の割合。借入金/負債資本合計で算出される。			28.5	27.1	25.8
		平成28年度	%	25.8			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
企業債の新規借入を抑制していくとともに、補償金免除繰上償還等の後年度における負担額の軽減を図る制度の利用が可能な時は、積極的に利用していく。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	予備費(資本勘定)		新規/継続	継続事業	整理番号	1505000000 - 021		
			分割/統合					
関連 予算 科目	会計	水道事業会計	事業の分割/ 統合の内容					
	款	資本的支出	事業所管課		水道部総務課			
	項	予備費	連絡先		(078)918-5064			
	目	予備費	自治/法定		自治事務	開始年度	昭和 31 年度	
	事業		根拠法令 ・要綱等		地方公営企業法施行令、明石市水道事業会計 規程ほか			
施策分野		5 都市基盤整備分野 5-7 安全安心な水の安定供給	実施方法		直営	○	補助・助成	その他
個別計画					委託		指定管理	

事業の 目的・ 目標	目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)				
	予定外の資本的支出及び予算を超過した資本的支出に対し、準備しておく。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業 内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
			26年度	27年度	28年度
	予備費		0円	0円	5,000,000円

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	0	0	0	0	0	0	0	正規	0.00	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	0.00
27当初予算	5,000	0	5,000	0	0	5,000	0	再任用	0.00	その他	0.00
27決算	0	0	0	0	0	0	0	任期付	0.00	合計	0.00
28当初予算	5,000	0	5,000	0	0	5,000	0				

27 年度 決算 事業 費 明 細	区分(節)	内容	金額	28 年度 当初 予算 事業 費 明 細	区分(節)	内容	金額
					予備費	資本的収支予算の予備費	5,000
		合計			0		合計

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-021	事務事業名	予備費(資本勘定)
------	----------------	-------	-----------

事業 の 成 果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
執行していない。							

事業 の 評 価 ・ 今 後 の 方 向 性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
特になし。						



## 平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名		その他特別損失		新規/継続	継続事業	整理番号	1505000000 - 022					
				分割/統合								
関連予算科目	会計	水道事業会計		事業の分割/統合の内容								
	款	水道事業費用		事業所管課	水道部総務課							
	項	特別損失		連絡先	(078)918-5064							
	目	その他特別損失		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度					
	事業			根拠法令・要綱等	地方公営企業法施行規則、明石市水道事業会計規程ほか							
施策分野		5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	○	補助・助成	その他				
		5-7 安全安心な水の安定供給			委託		指定管理					
個別計画		水道ビジョン										
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）											
	当年度の経常的費用から除外すべき損失のうち、固定資産売却損と過年度損益修正損以外のものを計上することにより、適正な特別損失を計上する。											
	成果指標											
指標名		考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値					
事業内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)			活動実績		活動見込み					
					26年度	27年度	28年度					
	その他特別損失	(平成26年度)地方公営企業の新会計基準の適用に伴う過年度分の賞与等引当金繰入額の計上 (平成28年度)企業債の任意繰上償還に伴い発生する補償金の計上			45,597,658円	0円	74,000,000円					
事業のコスト (単位:千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算		45,598	0	45,598	0	0	45,598	0				
27当初予算		0	0	0	0	0	0	0	正規	0.00	アルバイト	0.00
27決算		0	0	0	0	0	0	0	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算		74,000	0	74,000	0	0	74,000	0	任期付	0.00	合計	0.00
27年度決算事業費明細	区分(節)	内容		金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額			
合計				0	合計				74,000			

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-022	事務事業名	その他特別損失
------	----------------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	指標で表せない成果						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
特になし。						